



令和5年度の取組内容をふりかえり今後の展望を考える！

●第6回懇談会は、コミュニティの関係者6名が参加し、令和5年度の取組内容を振り返りました。そして、様々な取組を通じて得られた成果を確認するとともに、令和6年度に向けた課題や今後の方向性などについて語り合いました。

日時：2月5日（月）
午後7時～午後8時30分
場所：しあわせ村
福祉団体活動室

●コミュニティの活動拠点のあり方や管理運営体制等の検討では、市の公共施設再編計画に基づく基本的な考え方や公の施設の指定管理者制度導入運用方針等について市から情報提供があり、今後検討を進めるうえの参考にしました。

成果① 子どもや親子向けの「いちご狩り」「星空観察会」を実践！

●令和5年度のふりかえりの中で、コミュニティが主体となって、子どもたちや親子向けに実施した2つの新しい事業「いちご狩り」「星空観察会」が大好評であったことが挙げられました。実施したことで見えてきた課題もあり、令和6年度の実施に向けて見直しについても意見が交わされました。



成果② 地域ぐるみで子どもを支えるための方向性や体制を協議！

●単位子ども会の休会の動きを踏まえて、今後はコミュニティとして渡内の子どもたちを支援し、地域ぐるみで育てていきたいとの思いが全体で共有されました。懇談会の成果や課題、今後の方向性に関する主な意見は以下の通りです。

| | |
|-------|--|
| 成果・課題 | <ul style="list-style-type: none">・子ども会、まちのクラブ、コミュニティのそれぞれの関係者がスピード感をもって対話ができた。・子ども会の悩みや課題について共有することができた。・子ども会の役員の仕事の負担が大きく、担い手が見つからないことを痛感した。・意欲的な子ども会の役員さんの存在を知り、今後の方向性を前向きに検討することができた。・多様な関係者との調整の難しさを感じた。 |
| 今後の展望 | <ul style="list-style-type: none">・子ども会の関係者がコミュニティに望んでいることを丁寧に聞きたい。・保護者にも協力を得て、子ども向けの取組を進めていきたい。・行事単位でできる人ができることをお手伝いする仕組み（ゆるいボランティア）を検討したい。・町内会未加入の家庭の子どもたちも支えてあげたい。・WEBを使った参加者募集など、負担軽減を図りながら事業を継続したい。・拠点施設の整備も見据えつつ、将来ビジョンをもっと有効に活用したい。・子どもだけでなく、多様な対象や分野の課題に対応していく必要がある。 |

本取組に関するご質問等は下記までお問い合わせ下さい

連絡先：東海市市民協働課

電話：052-603-2211

0562-33-1111（内線 152、154）

Email

chiiki@city.tokai.lg.jp